フォトダイアリー

会教育の振興に尽力

11月20日(金)

長年にわたり、社会教育の振興に尽力された功績に より、社会教育委員の後藤昌治氏(西枇杷島町北二ツ 杁)が「社会教育功労者表彰(文部科学大臣表彰)」 を受賞されました。後藤氏は市役所を訪れ、加藤市長に 喜びの報告をしました。



の大切さや 自然の恵みへ感謝



11月21日(土)

食の大切さや自然の恵みへの感謝の心をはぐく むことを目的に、「清須市食育まつり」がはるひ夢の 森公園で開催されました。

当日は「さかなを丸ごと『いただきます』」と題し、愛 知みずほ大学短期大学部教授上原正子氏による 食育トークや市食生活改善推進協議会などによる食 育をテーマとしたブースの出展、地元の特産品であ る宮重大根入り豚汁、土田かぼちゃカレーの無料配 布などが行われ、会場は多くの人でにぎわいました。

なお、「農あるまちづくりフェア」も同時開催され、春 日地区の区画整理事業の紹介や宮重大根の収穫体 験も行われました。





知症を予防する

上原教授による食育トーク

11月26日(木)

大府市にある「国立長寿医療研 究センター」のもの忘れセンター長 である櫻井孝先生による「認知症を 予防する~生活習慣病予防と脳の 活き生き健康法~ |と題した認知症 講演会が清洲市民センターホール で開催され、約300名の方々が参 加しました。講演会の中では、生活 習慣病を予防することが、認知症予 防につながるというお話があり、参加 者は熱心に耳を傾けていました。



いやる気持ちの 大切さ 12月4日(金)

12月4日から10日までの「第67 回人権週間」にあわせて、市人 権擁護委員の方々が、市内の小 学校などで人権啓発活動を行 いました。

委員の皆さんは、人形や歌な どを用いて、相手のことを思い やる気持ちの大切さなどを児童 にわかりやすく伝えていました。



んな大きな大根 抜けたよ! 12月4日(金)

朝日保育園・星の宮保育園の園 児が、農業に従事する方々で構成す る「子どもたちに農業を伝える会」の 指導を受け、宮重大根の収穫を体験 しました。

園児たちは、「なかなか抜けない」 と言いながらも大根を引き抜き、うれし そうな笑顔を見せていました。





-ル目指して、力走!!

12月5日(土)

愛・地球博記念公園(長久手市)にて、「愛知万博メモリアル 第10回愛知県市町村対抗駅伝競走大会」が県下54市町村 参加のもと、開催されました。代表選手たちは9区間28.7kmを 力走。清須市代表チームは、市の部38チーム中、これまでの最高 となる第28位と健闘しました。

【代表選手(敬称略)】

第1区:松原亜純(新川中2年) 第2区:石黒航平(菊華高3年) 第3区:杉山純一(明治チューインガム㈱) 第4区:亀井美波(新 川小6年) 第5区:原 涉(新川中3年) 第6区:石月堅(清洲東 小6年) 第7区:古賀真由美(岐阜大2年) 第8区:石田莉子(一 宮商業高2年) 第9区:加藤利明(三菱重工株)











第9区 加藤選手



第4区 亀井選手

校·家庭·地域の安全に貢献できる 生徒の育成を目指して 12月7日

西枇杷島中学校は、地域と連携した「にしび防災訓練」、隣接する 会社との「合同防災訓練 | 及び市が実施する「総合防災訓練 | への 参加等を通して、一人ひとりが自らの意志で行動し、学校・家庭・地域 の安全に貢献できる生徒の育成を目指してきました。

この度、長年にわたりこれらの安全に関わる教育活動の功績が認め られ、「学校安全文部科学大臣表彰」を受賞し、西枇杷島中学校の伊 藤校長が市役所を訪れ、加藤市長に受賞の報告をしました。